



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 リョービ株式会社

コード番号 5851 URL <http://www.ryobi-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浦上 彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務部長

(氏名) 川口 裕幸

TEL 03-3501-0511

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	121,491	△3.7	6,149	6.8	5,775	1.4	4,319	23.4
28年3月期第2四半期	126,117	16.4	5,760	62.5	5,694	82.9	3,501	127.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △4,806百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 4,400百万円 (477.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	26.69	—
28年3月期第2四半期	21.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	243,042	104,488	40.2
28年3月期	265,197	110,107	39.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 97,789百万円 28年3月期 103,640百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	238,000	△6.5	10,400	△19.0	9,800	△19.2	6,400	△31.2	39.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料]4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	171,230,715 株	28年3月期	171,230,715 株
29年3月期2Q	9,382,248 株	28年3月期	9,381,237 株
29年3月期2Q	161,849,106 株	28年3月期2Q	161,852,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

(補足資料) 平成29年3月期第2四半期決算補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（平成28年4月から同年9月まで）の日本経済は、個人消費の低迷や円高進行に伴う輸出の伸び悩みなどで、景気に底堅さがみられない状況が続きました。海外については、米国や欧州は堅調さを維持しているものの、中国をはじめとする新興国経済の減速傾向がみられるなど、先行きに対する不透明感が拭えない状況にあります。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、原価低減や生産性向上、業務の効率化など諸施策を実行しました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、前年同期に比べて減収、増益となりました。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第2四半期累計実績	増減
売上高	126,117	121,491	△4,625 (△3.7%)
営業利益	5,760 (4.6%)	6,149 (5.1%)	389 (6.8%)
経常利益	5,694 (4.5%)	5,775 (4.8%)	81 (1.4%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,501 (2.8%)	4,319 (3.6%)	818 (23.4%)

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

事業別では、ダイカスト事業は、前年同期に比べて減収、増益となりました。売上高は、国内での減収に加えて、為替換算による海外子会社の売上高への影響で減収となりました。利益については、国内は減収に伴い減益となりましたが、主な海外子会社で増益となり、全体では増益となりました。

住建機器（パワーツール、建築用品）事業は、前年同期に比べて減収、増益となりました。売上高は、アジア向けのパワーツールやメキシコ向けの建築用品など、主に輸出の減少で減収となりました。利益については、減収に伴う減益はありましたが、中国元安による売上高原価率の低下で利益率が良化し、増益となりました。

印刷機器事業は、前年同期に比べて減収、減益となりました。売上高は、国内は、大型・中型枚葉オフセット印刷機の受注が増え増収となりましたが、円高による輸出環境の悪化で主に中国を含むアジア向けの輸出が減少し、全体では減収となりました。利益については、減収に伴い減益となりました。

①セグメント別売上高

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第2四半期累計実績	増減
ダイカスト	98,161 (77.8%)	94,784 (78.0%)	△3,377 (△3.4%)
住建機器	14,101 (11.2%)	13,358 (11.0%)	△743 (△5.3%)
印刷機器	13,716 (10.9%)	13,200 (10.9%)	△515 (△3.8%)

( ) 内は構成比率、ただし増減欄は増減率

②セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第2四半期累計実績	増減
ダイカスト	4,632 (4.7%)	5,181 (5.5%)	549 (11.9%)
住建機器	417 (3.0%)	641 (4.8%)	224 (53.7%)
印刷機器	680 (5.0%)	291 (2.2%)	△389 (△57.2%)

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前期末に比べ221億54百万円減少し、2,430億42百万円となりました。減少は主に受取手形及び売掛金81億63百万円、有価証券14億3百万円、有形固定資産111億57百万円等によるものです。その一方で、増加は仕掛品12億73百万円等がありました。

負債は、前期末に比べ165億35百万円減少し、1,385億54百万円となりました。減少は主に支払手形及び買掛金20億7百万円、未払法人税等9億65百万円、長・短借入金135億89百万円等によるものです。その一方で、増加は社債43億円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、725億91百万円となりました。

純資産は、前期末に比べ56億19百万円減少し、1,044億88百万円となりました。減少は主に為替換算調整勘定97億1百万円等によるものです。その一方で、増加は利益剰余金35億24百万円等がありました。純資産から非支配株主持分を差し引いた自己資本は、前期末に比べ58億51百万円減少し、977億89百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末に比べ1.1ポイント増加し、40.2%となりました。

(単位：百万円)

	前期末	当第2四半期会計期間末	増減
総資産	265,197	243,042	△22,154 ( △8.4%)
自己資本	103,640 ( 39.1%)	97,789 ( 40.2%)	△5,851 ( △5.6%)
有利子負債	81,881 ( 30.9%)	72,591 ( 29.9%)	△9,289 (△11.3%)

( ) 内は対総資産比率、ただし増減欄は増減率

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ20億2百万円減少し、178億47百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ37億44百万円増加し、122億23百万円の資金増加となりました。資金増加は主に税金等調整前四半期純利益59億89百万円、減価償却費75億84百万円、売上債権の減少50億28百万円等によるものです。その一方で、資金減少はたな卸資産の増加25億14百万円、法人税等の支払20億36百万円等がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ13億61百万円支出が増加し、87億85百万円の資金減少となりました。資金減少は主に有形固定資産の取得90億93百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ31億29百万円減少し、48億3百万円の資金減少となりました。資金減少は主に長・短借入金の減少82億10百万円、配当金の支払8億6百万円によるものです。その一方で、資金増加は社債の発行による収入42億37百万円等がありました。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第2四半期累計実績	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	8,479	12,223	3,744
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,424	△8,785	△1,361
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,674	△4,803	△3,129

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月12日（平成28年3月期決算発表時）の発表値を次のとおり修正します。

当第2四半期累計期間の売上高、営業利益、経常利益が前回発表予想を下回ったことに加えて、第3四半期以降の業績予想に使用する為替レートを円高方向に想定し直したことなどから、通期の売上高と利益を下方修正します。

通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	245,000	11,800	11,000	6,600	40.78
今回修正予想(B)	238,000	10,400	9,800	6,400	39.54
増減額(B-A)	△7,000	△1,400	△1,200	△200	
増減率(%)	△2.9	△11.9	△10.9	△3.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	254,508	12,832	12,132	9,305	57.49

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項なし。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項なし。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直している。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算している。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産（投資その他の資産）及び利益剰余金がそれぞれ13百万円増加している。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更している。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微である。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項なし。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,073	19,426
受取手形及び売掛金	55,056	46,893
有価証券	2,093	690
商品及び製品	16,440	16,922
仕掛品	13,989	15,263
原材料及び貯蔵品	13,141	11,642
その他	5,882	5,298
貸倒引当金	△60	△53
流動資産合計	126,616	116,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,504	29,697
機械装置及び運搬具(純額)	53,154	44,169
土地	23,276	23,274
建設仮勘定	4,305	5,514
その他(純額)	4,037	3,464
有形固定資産合計	117,278	106,120
無形固定資産		
その他	2,994	2,787
無形固定資産合計	2,994	2,787
投資その他の資産		
投資有価証券	12,386	12,648
その他	5,972	5,400
貸倒引当金	△93	△94
投資その他の資産合計	18,266	17,955
固定資産合計	138,539	126,862
繰延資産		
社債発行費	41	96
繰延資産合計	41	96
資産合計	265,197	243,042

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,788	36,781
短期借入金	35,467	30,726
1年内返済予定の長期借入金	10,612	15,584
未払法人税等	1,852	887
賞与引当金	1,999	2,037
役員賞与引当金	63	—
その他	17,136	12,850
流動負債合計	105,920	98,868
固定負債		
社債	2,600	6,900
長期借入金	33,201	19,380
退職給付に係る負債	8,847	8,868
その他	4,520	4,535
固定負債合計	49,169	39,685
負債合計	155,089	138,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,765	23,765
利益剰余金	55,540	59,064
自己株式	△2,335	△2,336
株主資本合計	95,442	98,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,646	4,877
繰延ヘッジ損益	△10	△5
土地再評価差額金	737	737
為替換算調整勘定	4,709	△4,992
退職給付に係る調整累計額	△1,885	△1,794
その他の包括利益累計額合計	8,198	△1,177
非支配株主持分	6,466	6,699
純資産合計	110,107	104,488
負債純資産合計	265,197	243,042



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	126,117	121,491
売上原価	107,691	102,282
売上総利益	18,425	19,209
販売費及び一般管理費	12,665	13,060
営業利益	5,760	6,149
営業外収益		
受取利息	21	29
受取配当金	181	209
受取賃貸料	244	231
作業屑売却益	403	392
その他	302	274
営業外収益合計	1,154	1,137
営業外費用		
支払利息	954	752
売上割引	110	95
為替差損	16	521
減価償却費	69	60
その他	68	81
営業外費用合計	1,220	1,511
経常利益	5,694	5,775
特別利益		
固定資産処分益	47	312
特別利益合計	47	312
特別損失		
固定資産処分損	68	40
投資有価証券評価損	—	57
特別損失合計	68	97
税金等調整前四半期純利益	5,673	5,989
法人税等	1,781	1,391
四半期純利益	3,892	4,598
非支配株主に帰属する四半期純利益	391	278
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,501	4,319

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	3,892	4,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△554	201
繰延ヘッジ損益	3	5
為替換算調整勘定	1,005	△9,701
退職給付に係る調整額	53	90
その他の包括利益合計	508	△9,404
四半期包括利益	4,400	△4,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,000	△5,055
非支配株主に係る四半期包括利益	399	249

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,673	5,989
減価償却費	7,614	7,584
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	86	38
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	192	130
受取利息及び受取配当金	△202	△239
支払利息	954	752
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	57
固定資産処分損益 (△は益)	22	△271
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,185	5,028
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△96	△2,514
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	207	390
仕入債務の増減額 (△は減少)	730	△734
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△285	△1,007
その他	△579	△416
小計	11,130	14,782
利息及び配当金の受取額	202	239
利息の支払額	△997	△762
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,856	△2,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,479	12,223
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,272	△9,093
有形固定資産の売却による収入	21	524
有価証券の取得による支出	△690	△690
有価証券の売却による収入	690	690
投資有価証券の取得による支出	△21	△32
定期預金の預入による支出	△1,349	△1,320
定期預金の払戻による収入	1,495	1,349
その他	△299	△213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,424	△8,785
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	811	△2,163
長期借入れによる収入	2,261	202
長期借入金の返済による支出	△4,077	△6,249
社債の発行による収入	—	4,237
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△648	△806
その他	△21	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,674	△4,803
現金及び現金同等物に係る換算差額	26	△636
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△593	△2,002
現金及び現金同等物の期首残高	16,609	19,850
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,015	17,847

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	98,161	14,101	13,716	125,979	137	126,117	—	126,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69	3	—	72	37	110	(110)	—
計	98,231	14,104	13,716	126,052	174	126,227	(110)	126,117
セグメント利益	4,632	417	680	5,730	29	5,759	0	5,760

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	94,784	13,358	13,200	121,343	148	121,491	—	121,491
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51	6	—	58	37	95	(95)	—
計	94,836	13,365	13,200	121,402	185	121,587	(95)	121,491
セグメント利益	5,181	641	291	6,114	34	6,149	△0	6,149

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

平成29年3月期 第2四半期決算補足資料

2016年10月31日  
リョービ株式会社

(単位:百万円、%)

(単位:%)

	2015/3		2016/3		2017/3		前年同期比増減率			
	第2四累計	通期	第2四累計	通期	第2四累計	通期(予想)	2016/3		2017/3	
	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	第2四累計	通期	第2四累計	通期
売上高	108,304	227,163	126,117	254,508	121,491	238,000	16.4	12.0	-3.7	-6.5
営業利益	3,544 3.3	9,122 4.0	5,760 4.6	12,832 5.0	6,149 5.1	10,400 4.4	62.5	40.7	6.8	-19.0
経常利益	3,113 2.9	8,399 3.7	5,694 4.5	12,132 4.8	5,775 4.8	9,800 4.1	82.9	44.5	1.4	-19.2
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,537 1.4	3,809 1.7	3,501 2.8	9,305 3.7	4,319 3.6	6,400 2.7	127.7	144.3	23.4	-31.2
1株当たり当期純利益	9.50円	23.53円	21.63円	57.49円	26.69円	39.54円	127.7	144.3	23.4	-31.2

セグメント別売上高

	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比				
ダイカスト	82,511 76.2	173,329 76.3	98,161 77.8	198,809 78.1	94,784 78.0	183,000 76.9	19.0	14.7	-3.4	-8.0	
住建機器	13,342 12.3	26,236 11.5	14,101 11.2	27,076 10.6	13,358 11.0	27,000 11.3	5.7	3.2	-5.3	-0.3	
印刷機器	12,314 11.4	27,380 12.1	13,716 10.9	28,383 11.2	13,200 10.9	28,000 11.8	11.4	3.7	-3.8	-1.3	
国内	60,963 56.3	126,019 55.5	63,490 50.3	128,161 50.4	60,450 49.8	123,800 52.0	4.1	1.7	-4.8	-3.4	
海外	47,340 43.7	101,144 44.5	62,626 49.7	126,347 49.6	61,041 50.2	114,200 48.0	32.3	24.9	-2.5	-9.6	

セグメント別営業利益

	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率				
ダイカスト	2,371 2.9	6,672 3.8	4,632 4.7	10,534 5.3	5,181 5.5	8,000 4.4	95.3	57.9	11.9	-24.1
住建機器	628 4.7	812 3.1	417 3.0	430 1.6	641 4.8	1,300 4.8	-33.6	-47.0	53.7	202.0
印刷機器	513 4.2	1,625 5.9	680 5.0	1,848 6.5	291 2.2	1,100 3.9	32.7	13.7	-57.2	-40.5

	比率	比率	比率	比率	比率					
総資産	244,436	267,854	271,360	265,197	243,042	—	11.0	-1.0	-10.4	—
自己資本	89,726 36.7	101,787 38.0	105,148 38.7	103,640 39.1	97,789 40.2	—	17.2	1.8	-7.0	—
利益剰余金	45,906 18.8	47,529 17.7	50,383 18.6	55,540 20.9	59,064 24.3	—	9.8	16.9	17.2	—
有利子負債	82,866 33.9	86,503 32.3	86,068 31.7	81,881 30.9	72,591 29.9	74,000	3.9	-5.3	-15.7	-9.6

設備投資	7,358	15,592	7,307	16,243	7,556	22,000	-0.7	4.2	3.4	35.4
減価償却費	6,751	14,269	7,614	15,725	7,584	17,000	12.8	10.2	-0.4	8.1

営業キャッシュ・フロー	9,104	18,331	8,479	22,784	12,223	—	-6.9	24.3	44.2	—
投資キャッシュ・フロー	-7,201	-15,019	-7,424	-14,817	-8,785	—	—	—	—	—
財務キャッシュ・フロー	-1,939	-4,876	-1,674	-4,456	-4,803	—	—	—	—	—

(単位:人)

期末人員	8,732	8,981	8,926	8,993	8,975	—	2.2	0.1	0.5	—
------	-------	-------	-------	-------	-------	---	-----	-----	-----	---

(17/3期第3四半期以降の想定為替レート)

米ドル	100円	英ポンド	140円
中国元	16円	タイバーツ	3.0円